人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	●研究の名称 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する治療効果と予後について ●研究の対象 2017 年 4 月～2027 年 3 月に慢性血栓塞栓性肺高血圧症により、当院を受診した方 ●研究の目的 慢性血栓塞栓性肺高血圧症は、肺動脈に形成された血栓の影響により肺で酸素を取り込む能力が低下すること、また肺動脈の血圧が上昇することにより心臓の負担が増加することで、全身に酸素が行き渡らず、息切れを生じ、徐々に体力（運動耐容能）の低下をもたらすと言われています。慢性血栓塞栓性肺高血圧症の日本における患者数は、3500 名程度です。しかし近年、検査の発達により患者数が年々増加しており、積極的な薬物治療やカテーテル治療（バルーン肺動脈形成術）により、患者さんの体力、生活の質、ならびに健康寿命が改善されてきています。 そこで本研究は、日本における慢性血栓塞栓性肺高血圧症の患者さんに対する治療効果の特徴を調べることを目的としています。 ●研究の期間 2019 年 8 月から 2027 年 3 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、リハビリテーションの状況　等

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	浜松医科大学のみの研究で、他施設の利用はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 国立大学法人 浜松医科大学
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：循環器内科、リハビリテーション部 担当者：佐藤照盛、増田貴行 TEL：053-435-2267、053-435-2747 E-mail：tesato@hama-med.ac.jp ：tmasuda@hama-med.ac.jp